

# 第10回地域包括ケア応援セミナー

## あらゆる主体の協働による 地域包括ケアシステムの構築について ～多世代共生を目指して～

超高齢社会を支える社会的なシステムとして「地域包括ケアシステム」が求められています。当初、高齢者の福祉・介護サービスにおいて始まった地域包括ケアシステムですが、現在は、児童、障がい者等様々なサービスを必要とする方々を含んだ「地域のまちづくり」へとその概念を広げ始めております。

平成30年（2018年）度は診療報酬と介護報酬の同時改定があり、どこに住んでいても、必要ならば医療と介護が連携して隙間なく切れ目なく受け入れられるよう、より一層地域包括ケアシステムの推進に向けた方向が示されたところです。

今回のセミナーでは、地域包括ケアシステム構築に長年携わってこられた田中滋先生を講師にお招きするとともに、自治体等から様々な取組について報告をいただき、これからの地域包括ケアシステムの目指す姿を考えていきます。

たくさんの皆さまのご来場をお待ちしております。

### 第1部

基調講演「報酬改定を踏まえて医療・介護の将来を考える」  
埼玉県立大学 理事長 田中 滋 氏（慶応義塾大学名誉教授）



#### 【田中滋氏プロフィール】

埼玉県立大学理事長・慶応義塾大学名誉教授  
〔専門〕 医療政策 高齢者ケア政策  
地域包括ケアシステム論

〔学会〕 日本介護経営学会会長、日本ヘルスサポート学会理事長、日本ケアマネジメント学会理事、医療経済学会理事  
地域包括ケア研究会座長

〔現在務める主な公職〕 社会保障審議会委員（介護給付費分科会長・福祉部会長・医療部会長代理）、医療介護総合確保促進会議議長、協会けんぽ運営委員長など

### 第2部

リレートーク：自治体から地域包括ケアシステム構築に関する取組を発表していただきます。

登壇予定自治体 ① 埼玉県  
② 川崎市  
③ 西東京市

日 程 平成30年7月6日（金）13時30分～16時30分（開場13:00）

会 場 さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂（さいたま市中央区新都心1-1）

参加対象 自治体、大学、医療機関、介護事業所、福祉関係団体、地域包括支援センター  
生活支援コーディネーター、民生委員、ケアマネジャー等  
（一般の方も参加可能です）

参加費 無料

定 員 400名程度

応募方法 別添の応募用紙にて7月4日までにメールまたはFAXでご応募ください。



厚生労働省

関東信越厚生局

<http://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/>